

国の自殺総合対策大綱における全国の数値目標は、先進諸国の水準まで減少させることを目指し、今後10年間で、平成27年と比較し30%以上減少させることとされています。北海道においても、平成19年から平成28年までの10年間で約33%減少した実績を踏まえ、全国の数値目標と同様、平成28年と比較して、平成39年までに30%以上減少させることを目標とされています。

簡単な目標ではないと思いますが、多くの機関が相互に連携・協働し、地域の実情に合った対策を一步一步進めていただきたいと思います。

参考文献

『第3期 北海道自殺対策行動計画 平成30年度～34年度』、2018、北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/shf/jisatsutaisaku.htm>

【3】お知らせ

◇ 精神保健福祉センターでは、こころの電話相談を次の時間帯で行っています。

月曜から金曜日 9:00～21:00

土曜日・日曜日（12月29日～1月3日を除く） 10:00～16:00

Tel : 0570-064-556

※ご相談の電話が集中しますと、つながりづらい状態になりますがご了承ください。

◇ HP・携帯版HPをご覧ください

北海道地域自殺対策推進センターのHPを開設しています。最新の北海道の状況を掲載しており、より情報を見やすく、分かりやすくお伝えできるよう心がけています。

パソコンHP URL : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/jisatutaisaku.htm>

また、携帯電話で見ることができる携帯版HPも開設しています。警察庁および北海道警察から公表された統計資料をもとに、北海道における自殺の状況を掲載しています。こちらも併せてご覧ください。

携帯HP URL : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/i/joukyou.htm>

【4】編集後記

今年の夏は酷暑で地域によっては40度を越える時期もありました。北海道は一時期30度近い気温になったものの、最近は少し涼しいくらいの気温となっており比較的過ごしやすかったように思います。

さて、8月から9月にかけては夏休みの時期、そして長期休暇明けのタイミングで自殺が増えるということも知られています。特に、『平成27年 自殺対策白書』で9月1日18歳以下の自殺の多さが問題視され、その後9月1日に関連した多くの取組が見られるようになりました。それに関して、自殺総合対策推進センターは8月7日公表の「通学適齢期の自殺者数に関する分析【速報版】」の中でより詳細な分析を報告されています。

自殺総合対策推進センターホームページにて公開されておりますので、興味のある方は御一読
ください。

いつもご愛読ありがとうございます。

次号 Vol.111 は、2018 年 9 月末に配信予定です。

お問い合わせ先

北海道立精神保健福祉センター
札幌市白石区本通 16 丁目北 6 番 34 号

Tel 011-864-7121

Fax 011-864-9546

URL <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/>

Mail hofuku.seishin1@pref.hokkaido.lg.jp